

九産大プロデュース展2017

**「あったらいいな」を可視化して、学生たちが手掛けた作品は100点以上
約40の企業・行政とのコラボコンテンツが一堂に！**

《期間》 2017年2月23日(木)～3月5日(日)

5回目を迎える「九産大プロデュース展」を今年もイムズプラザで開催します。毎年、九州産業大学の芸術学部、工学部、情報科学部、経営学部の学生たちが、地元企業や自治体、研究機関等との協働の成果を展示・紹介する本展。会場には、大川家具や久留米織、博多人形などの商品開発、地域振興の提案、文化財の修復事業、時代の要請に応える介護・福祉ロボットなど、100点以上を展示。学生たちと企業の取り組みを、ご取材ください。



【タイトル】 九産大プロデュース展2017

【期間】 2/23(木)～3/5(日)

【会場】 B2F イムズプラザ

【問合わせ】 九州産業大学芸術学部

【TEL】 092-673-5700

<http://www.kyusan-u.ac.jp>

開発商品の一部は、B1Fの特設売場「KSUショップ」で販売

小学生や親子を対象に「ちびっこプロジェクトワークショップ」を開催

● 久留米織を使ったタッセルストラップをつくろう！

【日時】2/26(日)、3/5(日) 14:00～16:00

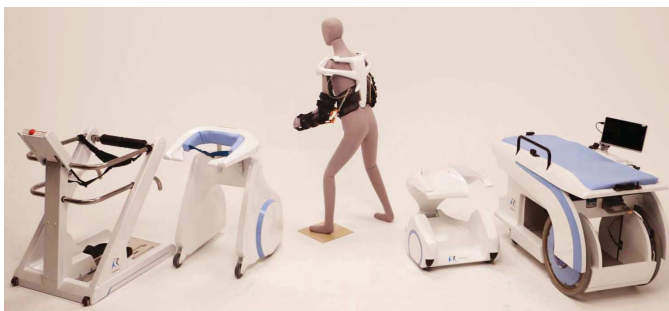
【定員】先着50名 【料金】無料

<常時開催>

● 宗像赤間宿の史跡をモチーフにしたスタンプでオリジナルトートバックをつくろう！（なくなり次第終了）

● 映像コンテンツ「あかまを知ろう！」デジタルアート体験

【作品の一部紹介】



障がいを持つ人や高齢者の移動の補助や訓練、介護者の作業をサポートするための介護・福祉ロボット



(左)大川家具の蜂の巣型六角形(ヘキサゴン)キャビネット

(中央)久留米織のしなやかさを活かし、ジェンダーレスに活用可能なデザインのポンチョ

(右)「HAKATA DOLLS」のブランドで展開している北欧調のインテリアを意識した博多人形